

農業経営基盤強化促進法第 18 条第 1 項の規定に基づき、公表します。

鹿沼市長 松井 正一

市町村名 (市町村コード)	鹿沼市 (09205)
地域名 (地域内農業集落名)	南押原(北)地区(楡木町、南上野町、大和田町) 南押原(西)地区(磯町、野沢町、亀和田町) 南押原(東)地区(北赤塚町、藤江町)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和 8 年 3 月 6 日 (令和 7 年度 第 1 回)

議題 1 農業新規参入について(事業説明)

令和 8 年度より南押原地区へ新規参入する予定の、企業について、南押原地区の担い手として位置付けることの是非を問うため事業説明を行った。

(結果)

この企業を南押原地区の担い手として地域計画に位置付けることに異議は出なかった。

議題 2 座談会

南押原地区の農業の現状や課題について、北地区、西地区、東地区に分かれ話し合いをした。固定のテーマ等は設けず、自由な雑談方式での話し合いとした。

(現状・課題等)

- ・ 大きい農場ができるというのは安心できる。
- ・ 田一枚の面積が広い地域はよいが、狭い農地については機械を入れづらく、企業や営農組合、生産法人等に受け入れてもらえない。
- ・ 営農していない土地も多く、再度圃場整備をするという話にはならない。
- ・ そもそも圃場整備により田を広くするには水が不足している。水路の整備から始める必要がある。
- ・ 上流地域で水を引き始めると、南押原地区まで水が来なくなる。ポンプを入れているところもあるが、岩盤があり水が出るかは賭けになる。
- ・ 畔が多いため、草刈する面積が多く、労力が割かれている。